

2020年10月19日

各位

会社名 株式会社ツカダ・グローバルホールディング
 代表者名 代表取締役社長 塚田 正之
 (コード：2418 東証第1部)
 問合せ先 取締役人事総務部長 丸山 健一
 (TEL：03-5464-0081)
 (URL <https://www.tsukada-global.holdings>)

剰余金の配当（期末無配）並びに役員報酬の減額に関するお知らせ

当社は、2020年10月19日開催の取締役会において、下記の通り、期末（2020年12月31日）を基準日とした剰余金の配当につきまして無配とさせていただくことを決議いたしました。

また、当期の経営環境、連結業績及び剰余金の配当（期末無配）を真摯に受け止め、役員報酬の減額につきましても決議いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 配当予想の修正（期末無配）の理由

当社は、株主に対する利益還元を経営上の重要事項としており、経営基盤の強化を図りつつ、財政状態・利益水準等を総合的に勘案し、内部留保の充実を考慮しながら、毎期の業績等に応じた弾力的な利益還元を行っていくことを基本方針としております。

しかしながら、今般の新型コロナウイルス感染症拡大に伴う当社2020年度通期連結業績への影響は、現在、鋭意精査中ではありますが、現時点で親会社株主に帰属する当期純利益において大幅な損失、また、配当原資である利益剰余金においても大きく毀損する見込みとなっております。

つきましては、誠に遺憾ではございますが、2020年度期末配当について「未定」としておりましたが、「無配」とさせていただくことといたしました。

株主の皆様におかれましては、何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

2. 配当修正の内容

	決議内容	直近の予想 (2020年5月29日公表)	前期実績 (2019年12月期)
基準日	2020年12月31日	同左	2019年12月31日
1株当たり配当金	0円00銭	未定	5円00銭
配当金の総額	—	—	238百万円
効力発生日	—	—	2020年3月27日
配当原資	—	—	利益剰余金

※年間配当の内訳

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	期末	年間合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
当期実績	—	0.00	—	0.00	0.00
前期実績 (2019年12月期)	—	5.00	—	5.00	10.00

3. 役員報酬の減額について

新型コロナウイルス感染症拡大により、当社グループは全てのセグメントにおいて著しい影響を受けており、グループ全社において全方位的なコストダウン及び固定費の圧縮等に努めてまいりました。このような厳しい経営環境、連結業績動向及び配当予想の修正（期末無配）を真摯に受け止め、下記の通り役員報酬の減額を決議いたしました。

(1) 減額の内容

①当社（社外取締役及び監査役は除く）

- 代表取締役 役員報酬月額の 50%を減額
- 役付取締役 役員報酬月額の 30%を減額
- 業務執行取締役 役員報酬月額の 20%から 25%を減額

②一部の連結子会社

- 業務執行取締役 役員報酬月額の 10%から 25%を減額

(2) 対象期間

2020年11月から2021年1月まで（3カ月間）

以上